

クラウドサービス及びWEBシステムサービス利用規約

本利用規約は株式会社アドテクニカ（以下「甲」という）が利用者（以下「乙」という）に提供するクラウドサービス及びWEBシステムサービスの利用に適用されるものです。

1条（利用規約の目的）

乙は利用申込書に必要事項を明記し甲のクラウドサービス及びWEBシステムサービス（以下、併せて「甲サービス」といいます。）の利用を申込み、甲はそれを本利用規約に基づき許諾するものとします。

2条（WEBシステムサービス対象と内容）

- ・フリーコード・フリーカート・アクセスショップ・安否コール・ウェブジェネレーター・e-マップロケーションその他甲が提供するクラウドサービス及びWEBシステムサービスの利用
- ・上記をネット上に公開する為のサーバ及びドメインの利用
- ・電話・メールによるサービスサポート

3条（提供条件）

1. 納品について／甲はテストサーバ上又は、ベーシック認証を設けた本サーバ上にて乙の品質検査を受け、合格を確認された時点で納品とします。テストサーバからの本サーバへの移行またはベーシック認証の取り外し作業は乙の指示に従い行います。

2. 瑕疵について／本規約における瑕疵とは、正常の使い方でのプログラム上のバグ、サーバ利用での不具合、デザイン上の誤字・脱字等とし、これは基本的に無償対応とします。その他の原因による不具合対応は有償とします。

当該ソフトが起動するサーバが第三者によって不正にアクセスされ行われた事により、乙が被った一切の損害について甲は賠償する責任を負いません。

当該ソフトの誤使用もしくは使用不可に起因する逸失利益・データの消失・仕事の中断・またはその他の商業的損害等に対し甲はその一切の責任を負うものではありません。

3. 検収後の基本デザイン及び仕様変更等について／本契約及びオプション契約以外についての料金は、作業内容と難易度等を考慮し、都度見積書において双方協議の上決定する事とします。

4. 推奨環境について／動作を保証する環境について理解の上使用する事とします。尚、推奨環境以外で起きた不具合、動作不良に関しては保証対象外とします。

4条（バージョンアップ）

1. 甲は、甲サービスに関し、自己の裁量により下記のバージョンアップを適宜実施するものとします。

- ①ソフトウェアのバージョンアップ（機能改善及び追加、不具合解消、セキュリティ対策等）
- ②クラウドサービスが稼働しているサーバ環境のバージョンアップ（性能改善、セキュリティ対策）

2. 前項のバージョンアップは、原則無償となります。ただし、下記に掲げるサービスのバージョンアップについては有償とし、その費用は甲乙協議の上定めるものとします。

- ①カスタマイズが施されているクラウドサービス
- ②ウェブジェネレーター

3. 第1項に掲げるバージョンアップの開始日時及び終了日時は、甲が決定するものとします。

4. 安否コールのバージョンアップに関するその他の注意事項は、[【https://www.adtechnica.co.jp/_pdf/ac-verup-caution.pdf】](https://www.adtechnica.co.jp/_pdf/ac-verup-caution.pdf)に記載されています。乙は、甲サービスへの利用申込みをもって、バージョンアップに関する本条及び注意事項の定めに同意したものとみなされます。

5条（システムメンテナンスおよび障害）

甲は、本事業に関わるサービスの提供に関し、システムメンテナンスを施す必要を甲が認めた場合には、予め指定した方法で事前又は事後にいち早く通知することによりシステムメンテナンスを行うことができるものとします。また、システム提供の停止、電気通信回線の異常、その他システム障害が発生した際には、甲は復旧についての最善の策を取るものとするが、その期間において、万一乙が不利益を被ったとしても、甲は一切の責任を負わないものとします。

甲の責に帰すことが出来ない事由から乙に生じた損害、特別の事情から生じた損害、逸失利益、及び第三者からの損害賠償請求に基づく乙の損害等についても、責任を負わないものとします。

6条（知的財産権）

1. 甲が開発・製造したプログラムにより機能する当該ソフトに関する一切の著作権・特許権その他の知的財産権は甲に帰属します。

2. 乙は当該ソフトの複製・改変・結合・修正は行わず、又これを甲の許可無く譲渡・貸与・販売する権利は有しないものとします。又、第三者による閲覧や複製が可能な状態を回避する為、以下の行為を禁止するものとします。

- ・当該ソフトのサーバ内における設定を意図的に、もしくは誤りにより、あるいはサーバ等の誤動作により第三者が閲覧できる状態にする。あるいはその状態のまま放置する。

個人情報の取扱いについて

個人情報の適切な取り扱いと厳正な保護に取り組む目的で個人情報保護方針は、以下の通りとします。

1. 取得範囲の制限

個人情報の取得は、正当な事業活動の範囲内で、利用目的を明確に定め、その目的達成に必要な限度において、行うものとします。

2. 利用制限

本人の同意がある場合、又は法令に規定のある場合を除いては、本人に開示もしくは本人の同意を得た目的以外に個人情報を利用してはならないものとし、第三者提供も行いません。

3. 取得制限

個人情報は、適法かつ公正な手段により、取得されなければならないが、必要な場合には、利用目的等について本人へ通知、もしくは、同意を得て取得されるものとします。また、個人情報の適正管理のための全社員教育を定期的実施してまいります。

4. データ内容の正確性等

当社は、コンテンツや情報の付加価値を提供する会社であり、当社取引先に関するすべての情報及び当社社員の個人情報については、正確かつ最新の状態で保有するものとします。

5. 安全性

当社は、個人情報の安全性を確保するため、情報セキュリティに関する諸規則に則り個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し、手段の制限、外部からの不正アクセス防止等の対策を実施し、個人情報の紛失・破壊・改ざん・漏洩などの予防に努めてまいります。また、個人情報の漏洩・滅失、又はは損などのリスクに対しては、合理的な安全措置を講じ、継続的に正を行うものとします。

6. 機密保持の義務

当社に勤務する各個人は、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の機密保持に努めるものとします。

・当該ソフトが設置されているサーバにアクセスし、ソースコードをダウンロードもしくは複製することのできるID・パスワードなどを第三者に知らせる。もしくは第三者が容易に知ることが出来る状態にする。またはその状態を放置する。

・当該ソフトのソースコードをバックアップの目的で記録した記憶装置・記憶媒体等を管理者以外が閲覧し、またはソースコードの全部もしくは一部を複製できるようにする。またはその状態のまま放置する。

3. 甲は、甲サービスの導入実績として、乙の名称及びロゴを甲のホームページその他の広告媒体に掲載する方法により使用することができ、乙は予めこれに同意するものとします。ただし、乙が上記使用を許諾しない旨を事前に書面にて甲に通知した場合はこの限りではありません。

7条（賠償責任）

甲の著作権・特許権その他の知的財産権が侵害された事が判明した場合、甲乙は直ちにその原因究明に務め、責任の所在を明らかにする行為をとります。原因及び責任の所在が乙である事が判明した場合は、乙は甲がその事により遺失した損害額の賠償責任を負うものとします。

甲がその責に帰すべき事由により本契約に違反した場合において、乙に損害が発生した場合、甲は乙に直接生じた通常の損害について、これを賠償する責任を負うものとします。ただし、甲による賠償額は、初期登録費用を除く年間契約金額のうち、損害発生日（損害が複数日に渡って生じた場合は、その初日）から遡って過去6ヶ月分に相当する金額を上限とします。

8条（機密保持）

甲は本契約の履行にあたり知り得た乙の所有する個人情報及び業務上の一切の秘密を契約期間中、または契約終了後に開示し、第三者に漏洩し、または開示し、若しくは他の目的に使用しないものとします。

9条（契約期間）

1. 本契約期間は、サービス開始日より1年間とします。

2. 契約終了の2ヶ月前までに乙より申し出が無い場合、本契約期間は自動的に1年間延長されるものとし、以降も同様とします。

3. 前項に則り、甲は乙に対し、原則として契約期間の更新通知は行わないものとします。ただし、乙が更新通知を希望する場合であって、乙に本契約の担当者を定めて届け出た場合に限り、甲は乙に対して更新通知を行うものとします。この場合、当該担当者に対する甲からの通知は、乙に対する通知とみなされます。

4. 本契約期間の途中でプランが変更され、契約金額が従来のプランに比べて増額した場合、乙は甲に対し、変更申込月から当該契約期間の満了までの期間に係る差額分の契約金額を直ちに支払うものとします。なお、契約金額が従来のプランに比べて減額した場合、甲から乙に対する契約金額の返還は行わないものとします。

10条（契約金額）

契約金額は1. サービス利用料 2. 登録初期費用 3. 別途オプション費用の合計となります。

11条（支払い）

支払いは基本的に年間一括払いで、契約開始月の末日までに甲が指定する口座に振り込むものとします。

12条（解約）

契約期間内での中途解約の場合、乙は解約の1ヶ月前までに書類にて申込むものとします。中途解約による残月分の返金は行いません。また、当該契約期間に係る未払いの契約金額が存在する場合、乙は直ちにこれを甲に支払うものとします。

13条（反社会的勢力への対応）

甲は、集团的又は常習的に暴力的不法行為等を行うか又は行うおそれがある団体及びその構成員、若しくはかかる団体の構成員及びその構成員、又は無差 別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律に基づき処分を受けた団体、若しくはかかる団体に属する者、その他これらに類すると合理的に認められる 団体又は個人(以下、「反社会的勢力」という)に該当しないこと及び反社会的勢力と取引関係を有しないことを保証する。

14条（協議事項）

1. 本契約に定めない事項及び本規約の各条項に疑義が生じた場合は、甲乙は協議の上円満な解決に努めることとします。
2. 本契約に関する紛争は、甲の本店所在地を管轄する地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

7. 本人の参加

個人情報を保有するときは、本人に、自己に関するデータの所在及び内容を確認させ、または異議申し立てを保障するものとします。当社は、個人情報をご提供いただく皆様のご意見、及び苦情については、取得時に提示する書面及び当社ホームページに苦情、及び相談の窓口を明示し、迅速な対応を実現できるような体制を構築・運用するものとします。

8. 法令の遵守

当社は、個人情報保護法をはじめ、個人情報保護に関連する日本の法令及び当社の 事業領域に関連のある国が定める全ての指針、ガイドライン、条例、JIS Q 15001、その他の法令を遵守いたします。

9. 個人情報保護管理体制及び仕組みの継続的改善

当社は、本方針を実施するため、監査の報告、社会的情勢の変化等に基づいて、個人情報保護に関する管理体制と仕組み（個人情報保護マネジメントシステム＝PMS）について継続的に見直し・改善を実施いたします。

●当社個人情報保護方針の一般の方への公開・公表について

当社は、本方針を当社全従業員（役員含む）に対し周知徹底させるとともに、当社ホームページ上に公開・公表することにより、一般の方が入手可能な措置を講じています。

●当社の個人情報の取扱いに関する苦情及び相談の受付窓口

当社の個人情報の取扱いに関する苦情、開示請求、訂正・削除、オプトアウト等のお問合せにつきましては、下記受付窓口までお電話によりお申し出ください。

【ご連絡先】

株式会社アドテクニカ 個人情報相談窓口責任者 村越 和良

本社：〒422-8041 静岡県静岡市駿河区中田2丁目4-40

TEL (054) 280-1670 FAX (054) 289-3670

メールアドレス privacy@adtechnica.co.jp